

# アジア・太平洋戦争時・神戸港における朝鮮人・中国人・連合軍捕虜の足跡を刻む モニュメント(石碑)建立募金のお願い

日々ご健勝のことと存じます。

神戸港における戦時下朝鮮人・中国人強制連行を調査する会は、1999年10月の結成以来、調査活動を継続し、その成果を『神戸港強制連行の記録—朝鮮人・中国人そして連合軍捕虜—』(2004年1月、明石書店)およびブックレット『アジア・太平洋戦争と神戸港—朝鮮人・中国人・連合軍捕虜—』(2004年2月、みずのわ出版)として発表してきました。また当時神戸港で強制労働を強いられた朝鮮人・中国人・連合軍捕虜をお招きして、実際に神戸の地でお話をうかがうこともできました。

私たち調査する会には結成当初からもうひとつの目標がありました。それがこの歴史的事実を刻むモニュメント(石碑)の建立です。このモニュメントの建立がいよいよ実現の運びになりました。除幕式は、7月21日に開く予定です。

建立予定地・碑文等は以下のとおりです。

建立予定地：神戸市中央区海岸通3-1-1 KCCビル前

石碑の名称：神戸港 平和の碑

碑文：アジア・太平洋戦争時期、神戸港では労働力不足を補うため、中国人・朝鮮人や連合軍捕虜が、港湾荷役や造船などで苛酷な労働を強いられ、その過程で多くの人々が犠牲になりました。私たちは、この歴史を心に刻み、アジアの平和と共生を誓って、ここに碑を建てました。

2008年7月21日 神戸港における戦時下朝鮮人・中国人強制連行を調査する会  
(中国語、朝鮮語、英語も併記)

このモニュメント(石碑)建立のために募金活動を行います。具体的な費用は以下のとおりです。  
(単位万円) 石碑170、中国人ゲスト2名招待40、ブックレット再版費用20、記念誌出版費用30、除幕式典関係費20、その他費用20/合計300万円

調査する会は、みなさまの協力をえて、このモニュメント建立の事業を完成させたいと思います。  
ご協力をよろしくお願いいたします。  
2008年4月

神戸港における戦時下朝鮮人・中国人強制連行を調査する会

代表・安井三吉(神戸大学名誉教授) / 副代表・徐根植(兵庫朝鮮関係研究会代表)

副代表・林伯耀(旅日華僑中日交流促進会事務局長) / 事務局長・飛田雄一(神戸学生青年センター館長)

〒657-0064 神戸市灘区山田町3-1-1 神戸学生青年センター内

TEL 078-851-2760 FAX 078-821-5878 ホームページ <http://ksyc.jp/kobeport/> e-mail [hida@ksyc.jp](mailto:hida@ksyc.jp)

## 払込取扱票

通常払込料金  
加入者負担

02	口座記号		口座番号(右詰めで記入)		金額	千	百	十	万	千	百	十	円
	0	0	9	2	0	0	1	5	0	8	7	0	
加入者名	神戸港調査する会												
通欄	★石碑建立のための募金												
ご依頼人	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 論文集 3800円 (〒210円)</li> <li>■ 副読本 800円 (〒160円)</li> <li>■ レイン手記 1980円 (〒会負担)</li> <li>■ 連合軍捕虜関係地図 500円 (〒110円)</li> <li>■ 「華人労務者報告書」2000円 (〒310円)</li> </ul> ※送料は2冊以上でも一冊分でOKします。												
おとこ	合計												
おなまえ	円												
(電話番号)													
裏面の注意事項をお読みください。	これより下部には何も記入しないでください。												
受付局日附印													

## 郵便振替払込請求書兼受領証

口座記号	0	0	9	2	0	0	通常払込料金加入者負担	
口座記号番号	009200							
加入者名	神戸港調査する会							
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
おなまえ								
ご依頼人							様	
料							受付局日附印	
金								
特殊取扱								

切取らないで郵便局にお出ください。  
記載事項を訂正した場合はその箇所に訂正印を押してください。

各票の※印欄は、ご依頼人において記載してください。